

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果

【児童発達支援】

事業所名 くろかみ学園児童発達支援センター

保護者等数 (児童数) 131 回収数93 割合71.0%

		チェック項目	はい	まあまあ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80	6	0	7	・あまりよく中を見ていないので、この回答にしました。 ・活動スペースを見た事がない。	・6月と2月に保護者参観を実施しています。部屋の中は見えにくいと思いますが、その際にご覧下さい。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	77	6	0	10	・専門性はあると理解していますが、どの先生がどのような資格をお持ちなのか分からない。 ・なかなか迎えにもいけないので日頃の様子かわからない。連絡帳にもう少し書いてくれると嬉しいです。	・各クラスに5~6名の担当職員を配置しています。その日の利用人数で職員配置を決めています。 ・連絡帳の記入スペースが小さく申し訳ございません。可能な範囲で連絡帳に様子を書くように致します。 (職員の主な資格) 保育士5名、教員免許2名 社会福祉士3名、介護福祉士4名、看護師3名 言語聴覚士2名、理学療法士1名 公認心理士1名 精神保健福祉士1名 (研修参加状況 令和5年度見込み) 年間26件、延べ37名参加
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境(※1)になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	76	5	0	12	・実際に見ていないのでわからない。	・6月と2月に保護者参観を実施しています。各クラスは構造化されています。部屋の中は見えにくいとは思いますが、その際にご覧下さい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	84	5	0	4	・4の設問が表示されていませんので、分からないにしています。 ・以前、施設内を見学させていただいた際廊下の柱の上に物等がのせてあった。落ちてきたら子ども達にとって危ないので、改善していただいた方がいいと思う。 ・実際に見ていないのでわからない。	・不具合(表示されなかった)があったようで申し訳ありません。 ・子どもたちの手の届かない場所に物を置いていました。早急に改善致します。 ・療育参観の際にご覧下さい。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※2)が作成されているか	89	2	0	2	・こどもの発達状態を踏まえ園や行政、支援相談員や保護者間で情報を共有できるようまめに働きかけをしてくださっている印象です。そのうえで適切な計画をたてていただいています。	・各機関とも連携をとり、ご本人様と保護者様のニーズを反映した児童発達支援計画が作成できるよう心掛けます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な	82	3	0	8		・児童発達支援ガイドラインの支援内容から、お子様に合った支援項目を選択し、支援目標及び支援計画を設定しています。

	項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか						
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	86	2	0	5		・各クラスで児童発達支援計画に沿った支援ができるよう心掛けています。
	⑧ 活動プログラム(※3)が固定化しないよう工夫されているか	81	4	0	8		・活動は、クラスが目的とする課題や個々のお子様の課題解決に繋がるものとなるよう、創意工夫しています。クラスの職員で話し合い、「楽しい」「できた」が実感できる活動を提供するように努めます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	58	6	2	27		・99%のお子様は併行通園(保育園等へも通園)されているため、保育所等との交流は設定していません。(未就園児2名)
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	86	6	0	1		・丁寧な説明をするよう心掛けています。ご不明な点等ございましたら、児童発達支援管理責任者又は事務員までお尋ね下さい。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	84	4	0	5		・ガイドラインの項目も含めて、支援目標及び支援内容の説明をするように配慮しています。支援計画のご質問は担当職員にお申し出下さい。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※4)等)が行われているか	73	5	3	12	・開催が平日なので仕事で参加できずいます。	・開催が平日となり申し訳ございません。次年度も平日開催を予定しております。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	81	9	2	1	・現在は送迎をしているのですが、もし幼稚園や保育園から直接行くようになれば、先生と話すこともほとんどなくなるのかな?と少し不安に思っています。	・連絡帳や電話連絡等で、保護者様との情報共有ができる様に配慮しています。心配なことなどある時は電話連絡にて対応させていただきます。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	83	5	2	3		・保護者様からご相談があった時などは対応できるよう配慮しています。個人面談は、5月と11月に実施しています。令和5年度実績は122件です。 ・個人面談日以外でも、担当職員と調整をして面談等を行う事は可能です。相談したいことなどございましたら、何時でも担当職員へお申し出下さい。
⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	37	21	4	31		・父母の会という組織は作っておりません。保護者参観の際にクラスごとに懇談会を実施しております。	

	⑩	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	82	4	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の服用を申し入れた際に、ある先生は対応してくれた一方、別の先生は薬の服用の責任はとれないので、服用させるのは厳しいと断られた。先生によって対応が違うのは困ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員によって対応が異なっていたとのことで大変申し訳ございません。市販薬の服用はお断わりすることがありますが、医師から処方された薬の服用は対応するようにしております。再度同じようなことがあれば、児童発達支援管理責任者までお申し出下さい。
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	82	6	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートの備考欄が小さすぎて一日のセンターでの様子が伝わらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な範囲で、連絡帳に記入するように努めます。気になることなどあればお電話にて対応させていただきますので、ご連絡下さい。
	⑫	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	81	4	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月届く便り「すまいる」のカラー化が出来れば見やすく、わかりやすいのではないかと思います。(子供達の表情や、情報等見えづらい) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「すまいる」の写真が分かりづらく申し訳ございません。次年度はお子様が大きめに写っている写真を載せるなど対応させていただきます。 ・自己評価表については、ホームページに掲載しております。また、保護者様には紙面でもご報告しております。
	⑬	個人情報の取扱いに十分注意されているか	87	1	0	5		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いについては、十分注意するよう全職員に周知徹底しております。
非常時等の対応	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	48	11	0	34	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練についてはよくわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルは整備し、火災避難訓練や不審者対応訓練など年数回訓練を実施しています。訓練の様子はホームページにてお知らせしています。防犯マニュアルについては、不審者への対応策や避難ルートなども含まれている為、外部への公表は控えさせていただいています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	56	6	0	31		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練を実施しています。災害時に備えて、センター内には30名分の食料(3日分)や夜具、簡易トイレを常備しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	76	13	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみにしている時とそうでない時があります。嫌がっている時にモチベーションを上げるために上手に声かけをしたいのですが、事前に何をするのかを私もわかっていないので「今日は〇〇をするんじゃない？」など言うことができず、「頑張ろうねー」「楽しいよー」などしか言えずに「嫌だー」とめそめそしながら行く時があります。行くと楽しいみたいですが、... ・「今日は通う日だねー」と話かけると「行くー」と楽しみな感じにしています。給食が美味しいようで楽しみにしています。 ・笑顔で帰ってくるので、楽しんで行っているようだ。 ・本人が活用することを理解するのが難しく、意味を見出せないで、時々行きたくないと言拒否することがあります。 ・行きたくない...と言いながらも行ったら楽しかったと満足しています! 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して通えるよう前向きな言葉かけをして頂きありがとうございます。行き渋りのあるお子様については、職員も一緒に手立てを考えますのでご相談下さい。 日常生活でできることを増やすため、小学校入学に向けて必要な力をつけるためのプログラムを実施しています。あえてお子様の苦手な場面を設定することもあります。その為、お子様に負荷がかかることもあるかと思いますが、今後も保護者様の励ましをお願い致します ・お子様が「楽しい」「できた」と感じる事ができるよう活動を創意工夫し、実践出来るよう努めます。

23	事業所の支援に満足しているか	88	4	1	0	・お子様やご家族様との信頼関係を築き、お子様一人ひとりを大切にしたい楽しい療育を目指します。今後も支援技術の向上を目指し、職員一同研鑽して参ります。
----	----------------	----	---	---	---	--

- ※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ※2 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- ※3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。
- ※4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもたちが適切な行動を獲得することを目標とします。